



豊小だより

学校教育目標

夢いっぱい

ふるさと

豊栄小学校

令和7年9月22日第6号
東広島市立豊栄小学校
校長 朝川 直子

前期後半スタート!! 9月参観(9/4)実施!

8月27日(水)から、前期後半が始まりました。39日間の夏休みは、子供たちにとって楽しく、充実した経験ができたのではないかと思います。さて、前期が終了する10月10日(金)までの休業日は32日間です。子供たちに、具体的な目標をもって、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

前期後半初めの会では、校長から「これからの豊栄小学校」「未来に向かって、今を大切に」という話をしました。また、生徒指導部からは、夏休み明けの服装について、そして教務部からは、「豊栄スタディール」について話をし、長い夏休みからの気持ちの切り替えを行いました。

休み明け、子供たちは学校生活のリズムを取り戻し、日に日に勉強・運動を頑張っています。落ち着いた授業態度を見ると、ずいぶん力がついてきたと思います。これから探究的な学びも本格的になります。未来に通じる力を付けるために、教職員一同力を合わせて参ります。



始めの会の様子



防災に関する指導



勉強スタート!



トークも練習!



タブレットを効果的に

初! 給食試食会!! PTA文化的事業!(9/4)

参観日と同日の9月4日(木)に、1~3年生の保護者(希望者)を対象に、給食試食会を行いました。16名の保護者が参加され、1年生の食育指導の授業を参観した後、給食の試食と児童の給食時間の様子をご覧いただきました。磯松中学校の梅林栄養教諭から、食に関するお話を聞き、食の重要性を共有できたのではないかと思います。また、各学級の授業参観の後には、初めてPTA文化的事業として神楽鑑賞会を開きました。大変近い距離で豊栄神楽団の方に神楽を舞っていただき、子供たちも保護者の方も一体感をもって豊栄の伝統文化に触れることができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



3大栄養素について



演者に大興奮!

5・6年 稲刈り体験(9/4)



9月4日(木)に、5・6年生が米作りについて実体験をもとに学びを深めるため、稲刈り体験を行いました。田植えをさせていただいた重森様の田圃で、JA支店長溝垣様、重森様、ふれあい委員片島様・岡崎様(2名)、営農指導員戸田様・住川様のご指導のもと、鎌を使った稲刈りと稲結びを体験しました。

友達と協力して束にする等の手作業を体験することを通して、お米の大切さと農家の方のご苦労を知ることができました。途中雨が降り込む中で、準備・片付け等、大変お手間とご心配をお掛けしました。翌週には、すぐに貴重なお米を持ってきてくださり、5・6年生の子供たちがいただきました。ありがとうございました。

4年 科学の芽講座(9/8)



9月8日(月)に、広島大学藤田教授他4名の方を招聘し、4年生が科学の芽「筋肉と脂肪を観察し、運動を考えよう」講座を受講しました。筋肉量と運動の関係を調べるために、測定機械を準備され、数値で個々のデータを分析し、運動に生かしていく取組です。今後2回目の講座を受講し、結果を子供たちに提示していく予定です。

3・4年 探究に係る見学へ(9/16)



9月16日(火)に、3・4年生が総合的な学習の時間における探究的な学びの一環として、広島県北広島町の川と島根県邑南町にある瑞穂ハンザケ自然館に見学に行きました。豊栄町に生息するオオサンショウウオを通して自然保護を学んでいる子供たちですが、今回は他市町や他県の取組を知ることで自分たちに何ができるのか考えるきっかけづくりとして取り組んでいます。今後の探究がどう進化していくのか、楽しみです。



5年 野外活動(9/17・18)



9月17日(水)・18日(木)に、5年生が福山少年自然の家へ野外活動に行きました。SAF研修や所内ビンゴ、キャンドルファイヤー、野外炊さん等の活動を通して、主体性と協働性を高める貴重な経験を行うことができました。子供たちは、仲間と協力することの大切さをより深く学ぶことができました。これから学校のリーダーとしての活躍を期待される5年生が、大きく成長する第一歩となりました。



キャンドルファイヤーの様子



美味しかった野外炊さん

